ありがとうの中藤

学校便り第６号
令和４年１０月１９日
福井市中藤小学校

本日より令和４年度の２学期のスタートです。１学期の終業式のときに、今年度４月に掲げた学校目標「ありがとうの中藤」の前半評価は「６０点」とその理由を含めて中藤っ子のみなさんにお話ししました。その理由の第１の課題としてあるのが「挨拶」でした。先月の学校便りでもお伝えしましたが、「きちんとした挨拶ができる・できない」は社会に出てから人生を大きく左右すると思います。世の中には様々な仕事がありますが、どんな仕事でも「人は人と生きる」ことが求められます。人とのコミュニケーション力が、いつの時代でも最も大切なことだと感じています。挨拶はそのコミュニケーションのきっかけとなるものだと思います。人の評価基準は仕事の内容・場面によって様々だと思いますが、私は相手のことを思いやり、心のこもった挨拶ができる人は、どの世界においても「輝ける」と思っています。そして、もしお互いが気持ちのよい挨拶ができれば、その人が暮らす生活環境はきっと明るくなると信じています。ぜひ、中藤っ子の皆さんの「挨拶力」が少しでも向上し、学級、学年、学校全体、そして、中藤島地区全体の雰囲気がより向上することを心から願っています。

また、この２学期は、ぜひ「プラス２の努力」を心がけて欲しいと思っています。何事も同じだと思いますが、何も努力しなかったら「レベルは低下」します。体力がその顕著な例です。運動をしなかったらどんどん運動能力は落ちていくはずです。だからこそ、私たちは「『現状（今）』を維持するため」に努力をするのだと思います。しかし、「プラス１の努力」では、「マイナス１」分をひとつ向上しただけで、つまりはプラス・マイナスゼロ（現状）なのです。ですので、さらにより高いレベルへ、より上の段階へと成長するためには「プラス２の努力」をすべきなのです。

私がこの考えに至ったのは、元大リーガーのイチロー選手の言葉からです。あるインタビューで、「なぜ、イチロー選手は怪我が少ないのですか。」の問いに「努力しているからです。」の即答でした。そして、続けて「『今』のレベルを維持するために、僕は毎日多くの時間を使って身体をケアしています。プロなら当たり前のことです。」と平然と述べられました。鳥肌が立ちました。あれ程の輝かしい成績を残し、今では世界のイチローとまで評価される人の考えとして、「現状（今）を大事にして努力を続ける」だったからです。いかに「普通」「平凡」「日常」を守ることが当たり前ではなく、努力が伴うことを私は再認識できました。中藤っ子のみなさん。まずは、現状を守るための「プラス１の努力」、そして、できれば「プラス２の努力」のチャレンジをしてみてください。　　中藤小学校長　佐藤　勉（Big Ben）

9月29日（木）校内体育大会が「大成功」に終わる！

「勝っても負けても笑顔でフィニッシュ！　限界突破　４色の龍」のテーマの校内体育大会が、爽やかな秋晴れの下で行われました。それぞれの組が「優勝」の２文字を目指し、ダンスやリレーなど仲間と練習し努力してきた成果を発揮しました。どの色も、まさに「一生懸命」の言葉がふさわしい、観る者に大きな感動と勇気を与える活躍ぶりでした。特に、６年生の後輩達を温かく思いやる姿、自分に与えられた仕事に専念する姿は私たち教師も学ばせていただきました。みんながNo1ではなく、Only1になれた素晴らしい体育大会でした！

＜10月2日（日）「社会教育推進大会」が行われました＞

１０月２日（日）中藤小学校の体育館で、中藤島地区の未来について考える「社会教育推進大会」が行われました。中藤島地区まちづくり委員会が中心となって、「ずっと住みたい笑顔あふれる中藤島」を目指した町づくりのビジョンが「自然、歴史文化、にぎわいと人とのつながり、環境、安全安心」の５つのキーワードの基、提案されました。総勢２４０名の住民の方と元福井市長の酒井様をはじめとした多くのご来賓の方、また、次の世の中を担う１０名の中藤小学校６年生と４名の灯明寺中学校の生徒が参加し、様々な意見交換をしました。九頭竜川河川敷の開発をしたり、みんなが楽しめる活動を積極的に行ったりしたらどうかなど具体的案が出されました。しかし、講演をしてくださった福井大学の田中先生のご示唆を含めて、「明確な案を出すこと（ビジョンづくり）も大事だが、もっと大切なことは、ビジョンが幻とならないように、一人一人が実行・行動することである」ということが分かりました。

※「ビジョン」には、「見通し」の他に「幻」という意味もあるそうです※

とても有意義で学びの多い大会となりました。企画運営をされた関係各位に心から感謝します。

＜総合や学活の時間を活用して多くのことを学んでいます＞

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋と、秋には様々な活動や取組が生まれます。本校でも、総合学習や学活の時間などを活用して、校外学習へ出かけたり、学級・学年で様々な活動を行ったりしています。やはり、そうした体験活動には、学校の普段の授業の中では決して味わえない、体験できない貴重な学びがあります。そして、６年生はいよいよ１０月２７日（木）＆２８日（金）に関西方面の修学旅行へ行ってきます。３年ぶりの県外への修学旅行です。実現に向けて協力してくださった保護者の皆様や関係者の方に感謝しながら、たくさんの学びと思い出を作って、笑顔で帰ってきたいと思います！

１年：鍵盤ハーモニカ講習会

２年：桜木図書館訪問

３年：内水面総合センター訪問

４年：高齢者疑似体験学習

５年：県立恐竜博物館訪問

６年：学年ドッチボール大会